

貧困家庭の児童への 低栄養対策

～すこやか宅食「TSUNAGU」の導入～

同志社大学風間ゼミナール

稲垣諒哉・植村茉由・片山慎太郎
金川彩楓・佐々木優・中村美月



問題意識

現状分析

政策提言

展望

目次

1 問題意識

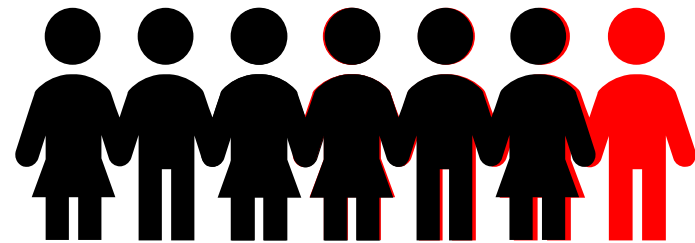
2 現状分析

3 政策提言

4 展望

1. 問題意識

子どもの相対的貧困率



17歳以下の子どもの
7人に1人が相対的貧困

2015年
13.9 %

ほとんど
改善してない

2019年
13.5 %

出典：厚生労働省（2019）「国民生活基礎調査の概況」

出典：日本経済新聞（2020）「子どもの貧困率13.5% 7人に1人、改善せず」

相対的貧困家庭の食事の栄養の偏り

項目	一般世帯の子供	貧困世帯の子供
インスタント麺の 摂取頻度	1	2.7
野菜の摂取頻度が 週3日以下	1	2.0

※貧困ラインより高い収入（一般家庭）を1とした場合で表している

貧困の子どもの孤立

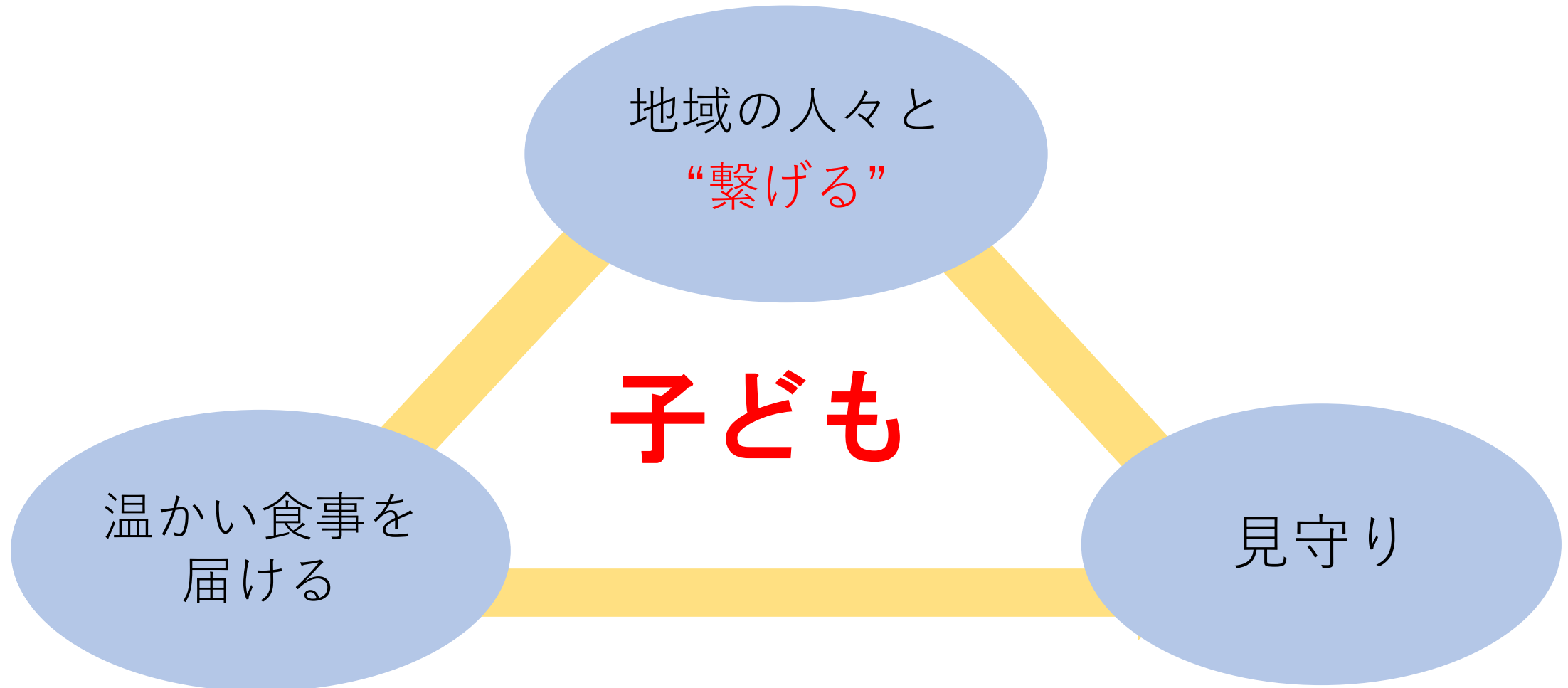
貧困の子どもたち



教育や体験の機会に乏しい
社会や地域から孤立しがち

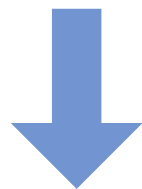
様々な面で**不利**な状況に

問題意識まとめ



2. 現状分析

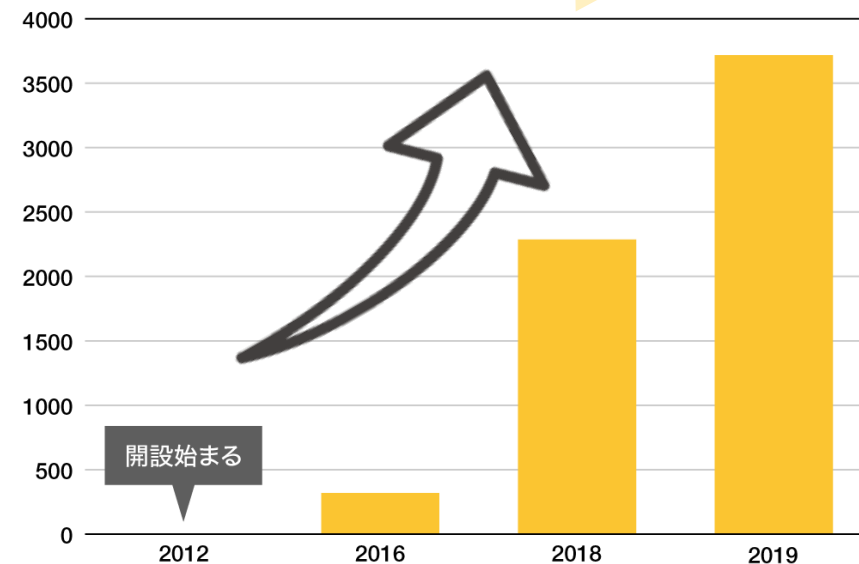
子ども食堂について

子ども食堂低価格で**温かい食事**を提供する

子どもの貧困対策

地域交流の拠点

全国の子ども食堂の数



(NPO法人「全国こども食堂支援センター・むすびえ」調査)

nippon.com

全国で**3700**カ所以上 (2019年度)

問題意識

現状分析

政策提言

展望

こども宅食



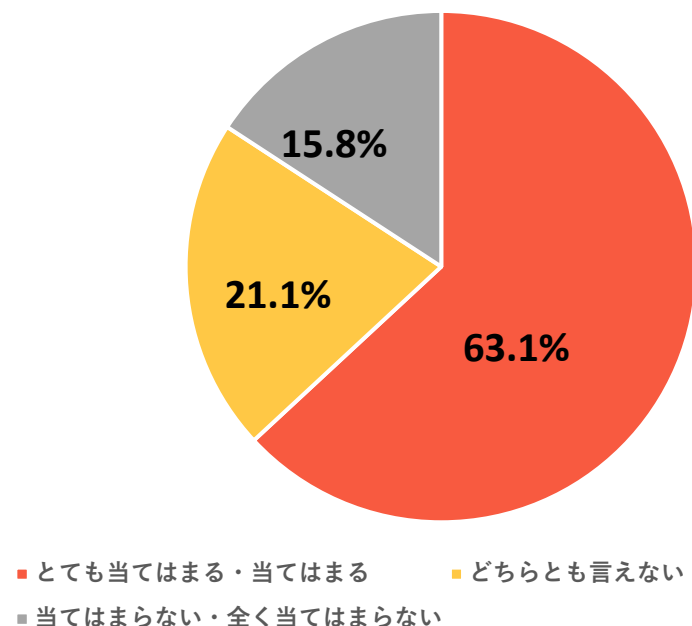
東京文京区で発祥

生活保護や就学支援受給者が対象

家庭状況の見守り・問題発見

貧困世帯に浸透しない子ども食堂の現状

利用したいとは思っているが利用したことはなく
行政や支援団体の支援を受けていることを
他人に知られたくない



一軒一軒直接物資を届ける



自ら助けを求められない人たちへ
手を差し伸べることが可能

フィールドワーク

京都子ども宅食プロジェクト



代表代理：竹内 弘一様



梱包ボランティアに参加

フィールドワーク



レトルト食品やお菓子中心

1 番の目的は “見守る” こと

家庭問題の早期発見 宅食の重要性



双方のメリットを掛け合わせる

子ども食堂
温かい食事を
提供できる



こども宅食
家庭環境の
「見守り」ができる



双方のメリットを掛け合わせた
温かい食事を届けながら、家庭環境の見守りができる
新しいサービスを提案

既存の配食サービスと民生委員の事例

京田辺市ふれあい給食サービス

- ・ 対象は高齢者
- ・ 週に一度無料で弁当を配達
- ・ 社会福祉協議会
- ・ ボランティアが調理
- ・ 民生委員が訪問宅配
- ・ 住民を見守る役割

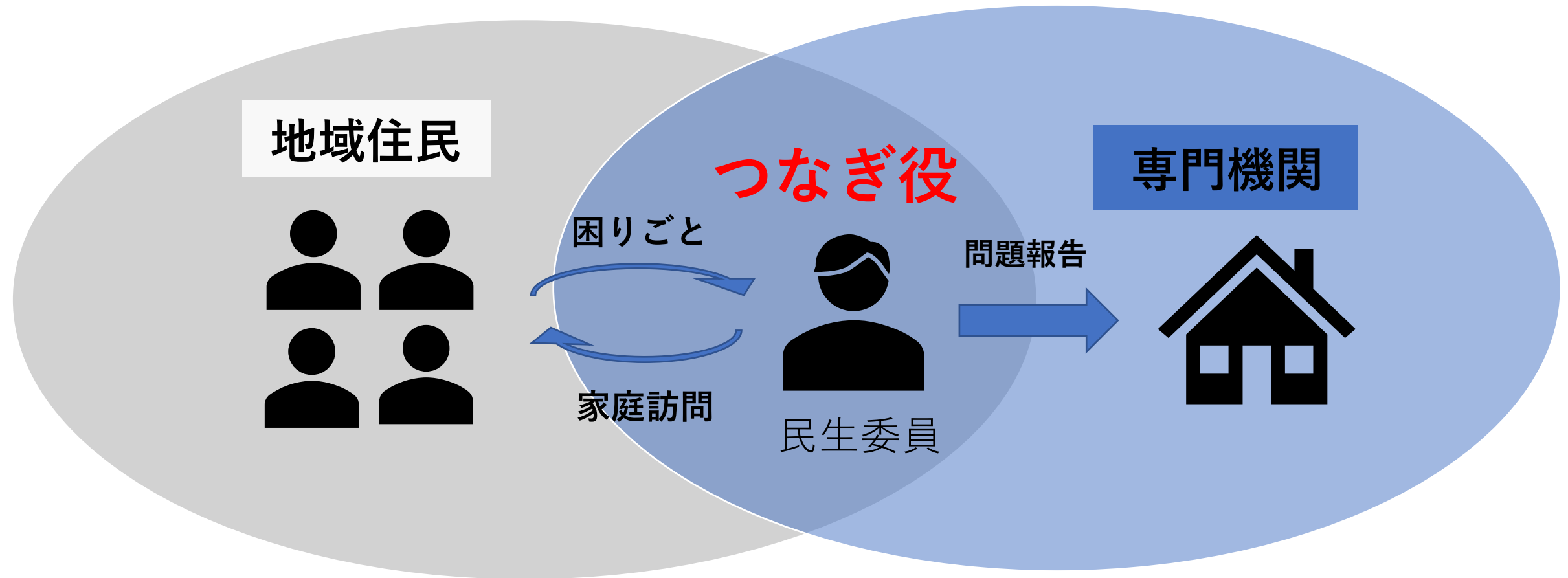
調理ボランティア

民生委員

宅食受給者



民生委員・児童委員



民生委員は**守秘義務**がある

3. 政策提言



すこやか宅食

“TSUNAGU”

全体の概要

対象：京都市内の小学生

主体：京都市の社会福祉協議会

頻度：週に一度

地域：モデル地区

目的：温かいご飯を届け、地域の人々と“繋げる”

対象が小学生の理由

- ・ 身体的に成長する時期で栄養は欠かせない
- ・ 食事の準備が難しい
- ・ 家庭に問題があっても、外部に助けを求められない



外部から手を差し伸べる重要性がある

全体の概要

対象：京都市内の小学生

主体：京都市の社会福祉協議会

頻度：週に一度

地域：モデル地区

目的：温かいご飯を届け、地域の人々と**“繋げる”**

①発見 & 報告 & 児童の決定

小学校

担任教諭が
持つ情報
＋
保健教諭が
持つ情報

低栄養児を発見
↓
保健教諭と
カウンセリング

社会福祉協議会

対象家庭を
リストアップ

民生委員が訪問

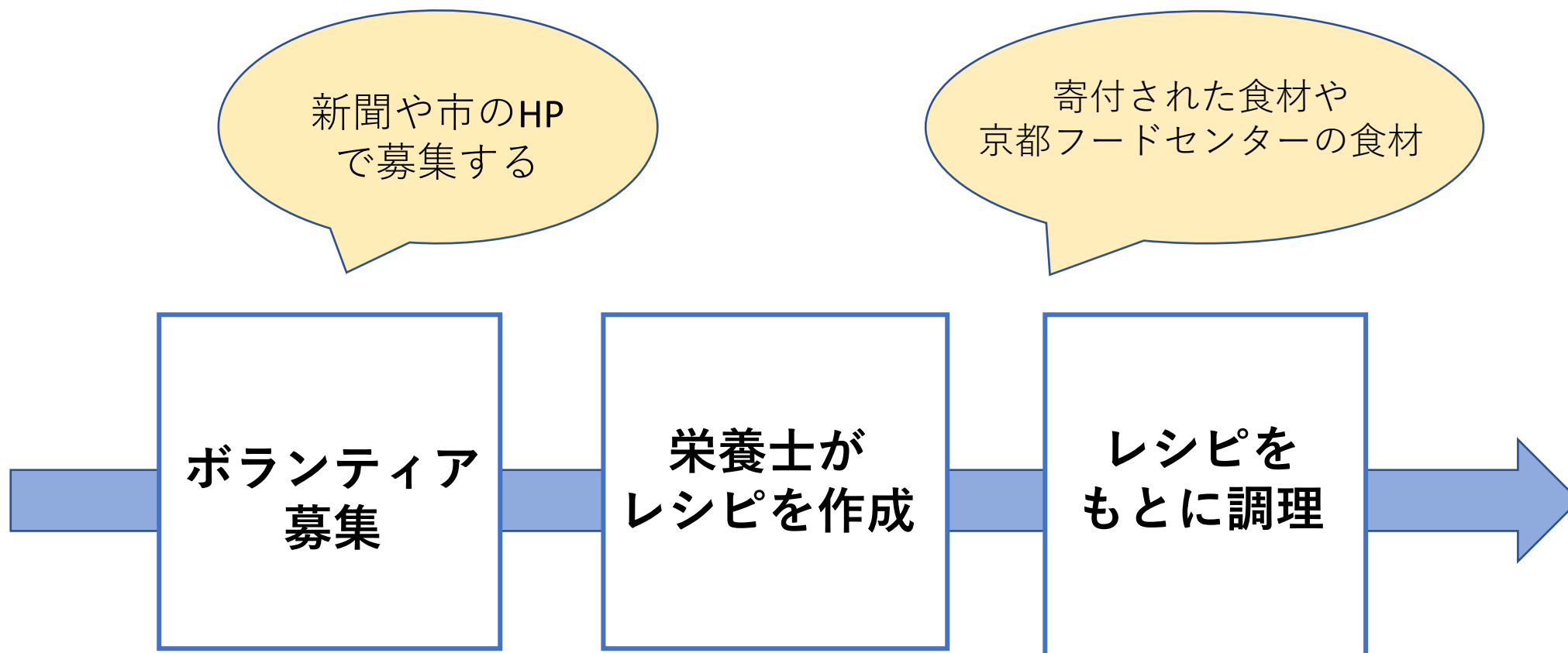
訪問

宅食サービスの提案
↓
自己申請
＋
現況報告書作成

申請完了

半年に一度
民生委員に報告

②ボランティアの集め方・弁当作成



調理場所は社会福祉協議会が提供

きょうとフードセンターへのヒアリング

「きょうとフードセンター」

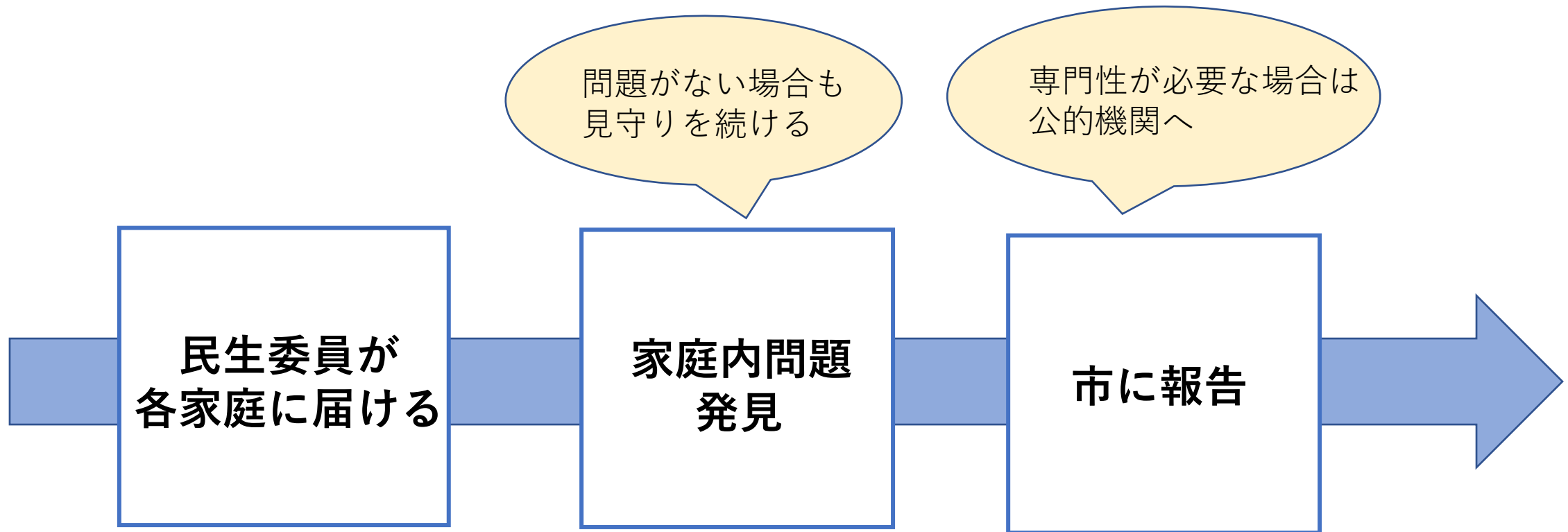
社会福祉協議会が京都府から委託を受け運営

子ども食堂など子どもの支援を目的とした団体に食材提供

10月29日のヒアリングの結果・・・

私たちの政策にも**適用可能**！！！！

③民生委員が届ける ④問題を発見、報告



各家庭の子供と公的機関をつなぐ

コミュニティ形成イベントの開催

地域交流 イベント

頻度：3ヶ月に一度
主体：民生委員
場所：中学校

参加者が一緒に調理する

調理で使う食材は
参加者が持ち寄る

地域の子供たち

調理ボラン
ティア

地域住民や
寄付をしてくれる人

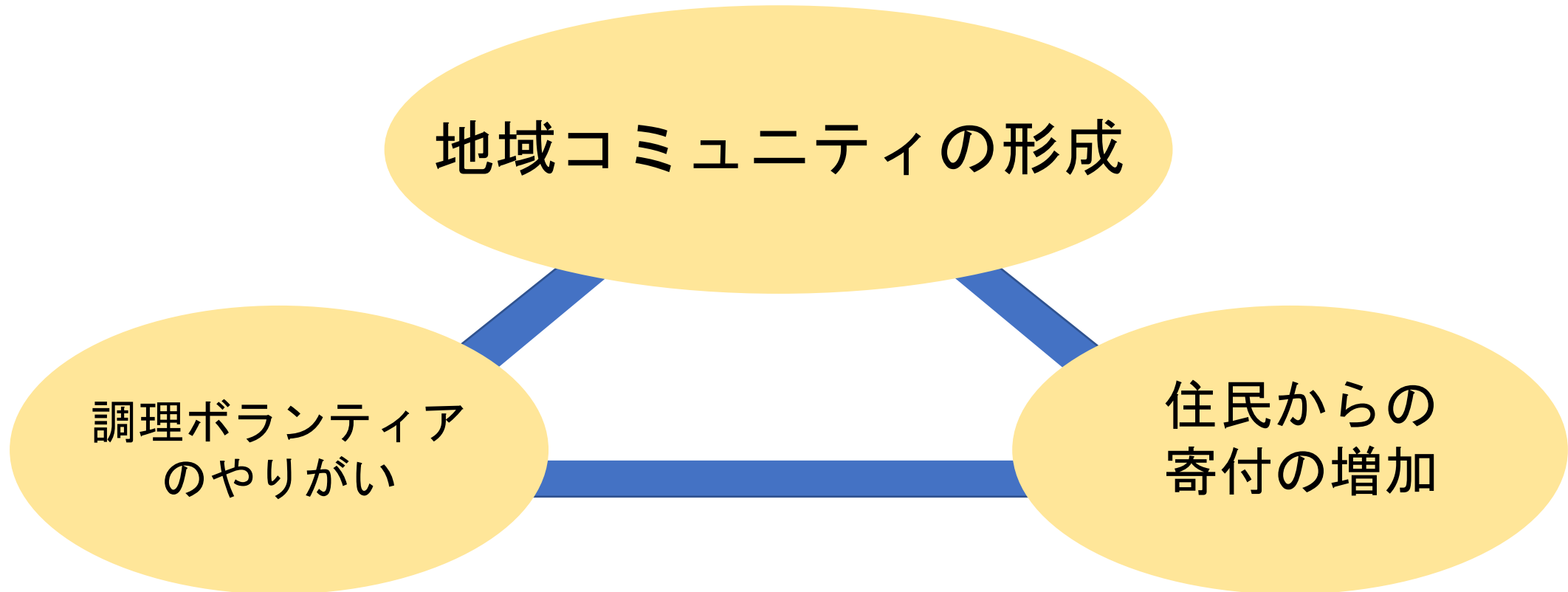
イベント開催のメリット

地域全体を**直接的**に繋ぐ

地域コミュニティの形成

調理ボランティア
のやりがい

住民からの
寄付の増加



モデル地区導入の理由

ボランティアが集まった地域をモデル地区に認定

65の中学校区全域で実施すると・・・



民生委員や社会福祉協議会の業務過多
調理場所や食材確保がうまく機能しない

将来的に**京都市全域**に展開することにつながる

対象児童数の推定

約65000人（京都市の小学生）

≫≫ 相対的貧困の児童 約 8000人

1学区あたり：約120人の対象児童

一定の条件満たす必要があるため・・・

実数としては120人よりは**少なくなる**

実現可能性

ふれあい給食サービスの現状を考えても・・・

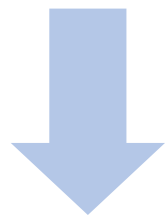
1学区**10～15**人のボランティアで対応可能



中学校区で募ることにより**効率的**

実現可能性

ふれあい給食サービス：40人分 約2万円



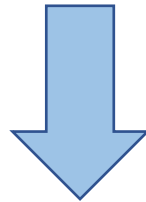
1回あたり 約10万円

4. 展望

展望



すこやか子供宅食～TSUNAGU～



今まで支援を受けられなかった
家庭に手を差し伸べることができる

参考文献

- ①京都市（2019）「子どもの生活状況等に関する調査【結果報告書】」
https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/cmsfiles/contents/0000267/267865/seikatsujyoukyou_gaiyou.pdf（最終閲覧日 2020/10/27）
- ②京都市統計ポータル(2020)「京都市の子どもの数」
<https://www2.city.kyoto.lg.jp/sogo/toukei/Publish/Analysis/News/116children2020.pdf>（最終閲覧日 2020/10/27）
- ③駿藤晶子他（2000）「小学校の子を持つ保護者の世帯収入別にみた食生活状況に関する研究」『栄養学雑誌』 pp143-150
- ④中出麻紀子・黒谷佳代・近藤尚巳（2019）「生活困窮世帯の子どもに対する食・生活支援」『日建教誌 第27巻 第3号』 pp282-284
- ⑤京都市情報館「民生児童委員」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000114793.html>（最終閲覧日2020年10月27日）
- ⑥京田辺市社会福祉協議会公式サイト
<http://www.kyotanabesyakyou.com/utility/index.html>（最終閲覧日 2020/10/27）
- ⑦厚生労働省（2019）「国民生活基礎調査の概況」
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa19/dl/03.pdf>（最終閲覧日2020/10/30）
- ⑧社会福祉法人 あだち福祉会 京都子ども宅食プロジェクト事務局（2019）「京都こども宅食プロジェクト 2019 年度報告書」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000273/273183/02shiryo.pdf>（最終閲覧日 2020/10/29）
- ⑨厚生労働省 社会・援護局 生活保護受給者の健康管理に関する研究会 村山伸子（2014）「社会経済的要素と健康・食生活」
<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12201000-Shakaiengokuyokushougai/hokenfukushibu-Kikakuka/0000064273.pdf>（最終閲覧日 2020/10/29）
- ⑩日本経済新聞（2020）「子どもの貧困率13. 5% 7人に1人、改善せず」
<https://r.nikkei.com/article/DGXMZO61680420X10C20A7CR8000?s=6>（最終閲覧日 2020/10/29）
- ⑪湯浅誠（2019）「こども食堂の過去・現在・未来」『地域福祉研究 No47』 p15-27
- ⑫NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ「全国箇所数調査2019年版 プレリリース版」
<https://musubie.org/wp/wp-content/uploads/2019/06/190626%E7%AC%AC%E4%B8%80%E9%83%A8%E5%BC%9A%E3%83%9B%E3%82%9A%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%88-1.pdf>
- ⑬日本財団「子どもの貧困対策」
https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/ending_child_poverty（最終閲覧日 2020/12/07）